

真冬だけど集まろう。みんな考えてよう。
乙女高原の大切な昆虫のこと。



第11回 乙女高原フォーラム

とってもとってもめずらしい虫たちがたくさんたくさんいる

テーマ:「希少昆虫の宝庫、乙女高原は今」

日時: 2012年1月29日(日)午後1時~3時30分

会場: 山梨市民会館3Fちどりの間(入場無料)

主催: 山梨市・山梨県・乙女高原ファンクラブ

★お問い合わせ、詳しい内容はウラ面をご覧ください。

★参加者全員にプレゼントします。
乙女高原ファンクラブ・オリジナル
昆虫絵あわせパズルシート



切り取って、折たたむと
6パターンの絵あわせで
遊べる楽しいパズルです。
(紙製・デザイン作成中)

去年の春、ヒメツチハンミョウって、乙女で見ましたよ。わたし。

エッ、姫？土?? ハンミョウ??
 エイリアンみたいな、この虫の名前。
 乙女高原案内人が教えてくれた。
 これでも甲虫(カブトムシの仲間)なんだって。
 山梨市の街なかからクルマでたった40分。
 乙女高原では
 街なかでは見られない植物たちとともに
 とても大切にけど、希少になってしまった
 虫たちがたくさん生活しています。
 でも…。



第11回 乙女高原フォーラム—今年のテーマは、

とつともとつともめずらしい虫たちがたくさんたくさんいる

「希少昆虫の宝庫、乙女高原は今」

日時：2012年1月29日(日)

午後1時～3時30分(入場無料)

会場：山梨市民会館3F ちどりの間

主催：山梨市・山梨県・乙女高原ファンクラブ

ただの草原と思ったら大間違い。

乙女には、全国的に希少になった「草原」という

自然に固有な昆虫が息するホットスポット。

しかし、コヒョウモンモドキやアカセセリという蝶に象徴される

高原の昆虫たちが、今、絶滅の危機にあるとしたら…。

あなたはどうしますか？

子どもたちも、あつまれ!

フォーラムの前半・1時間目は、乙女高原の虫を楽しみます。

虫のすがたを大きく写して見たり、虫のクイズを考えたり。

ほんものを見ることもできるよ!

後半・2時間目は「乙女高原の昆虫」の話。

たくさんの写真を見せてもらいながら、

槐さんのお話を聞きましょう。



キベリ
タテハ
100



ウラギン
ヒョウモン
50



コヒョウモン
モドキ
0

スペシャルなゲストが
たっぷり見せます。話します。
今回は槐 真史さん

〔槐真史さんのプロフィール〕
 神奈川県厚木市郷土資料館学芸員(動植物担当)。湘南工科大学特任講師。専門は博物館学・地域生物学・生物保全学・理科教育。全国的なセミ、チョウ等昆虫の分布調査(たとえば、環境庁(当時)の「身近な生き物調査」、日本自然保護協会の「自然しらべ」など)の部会委員や学術協力員も務める。神奈川県PTA連合会役員、お子さんが通う学校のPTA会長も歴任。



イラスト提供:松岡達英さん

お問合せ・お申し込みは

乙女高原ファンクラブ事務局 〈植原彰(方)〉

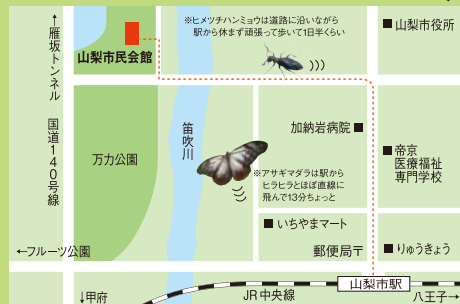
〒404-0013 山梨市牧丘町窪平1110-3

TEL.0553-35-3682 (夜7時以降にお願いします)

Email otomefc@fruits.jp

Web サイト <http://fruits.jp/> <http://otomefc/>

サイト検索するなら
乙女高原



山梨市民会館:山梨市万力1830 TEL.0553-22-9611
 国道140号線東、万力公園北、JR山梨市駅より徒歩8分

乙女高原の自然を、みんなで守ろう! 一緒に乙女高原ファンクラブへ。

乙女高原ファンクラブは、「乙女高原の自然と、人と自然との関わりを守り、育てよう」と2001年4月に設立され、現在、会員数は626人。入会は無料。年会費もありません。皆さんのボランティア精神とご寄付、助成金等によって運営されています。乙女高原のために実際に汗を流す遊歩道作り(ロープ張り)や草刈り。乙女高原の魅力を伝える自然観察会や乙女高原案内人の活動。乙女高原フォーラム。会報作りやホームページの開設などの活動をしています。あなたも一緒に活動しませんか？

